

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	タツタ電線本社社屋及び体育館建替	階数	地上4F
建設地	大阪府東大阪市岩田町2丁目3番1	構造	S造
用途地域	工業地域、一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	560 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2018年12月25日
敷地面積	7,835 m ²	作成者	馬場 亮典
建築面積	2,344 m ²	確認日	2018年12月25日
延床面積	4,462 m ²	確認者	堤 有人



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.3</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 100% (0 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>②建築物の取組み 82% (46 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>③上記+②以外の 82% (92 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>④上記+ 82% (138 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.1</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.5</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 新しい本社社屋として、企業の顔となる存在感と先進性をイメージさせる外観づくりと、ゆとりのある執務空間・省エネに配慮した利用者にやさしい環境づくり、潤いのある内外部空間による快適な執務環境や共用空間を実現します。</p>		
<p>その他 現地建替えなので、工事ヤードを明確にし、敷地内利用者の安全に配慮した仮設計画とします。</p>		
<p>Q1 室内環境 建物中心に中庭を据えることで、開放感のある共用空間を形成しています。西面は開口部を極力小さくした夏場の空調負荷低減やグレアカットにより、快適な執務環境を計画しています。</p>	<p>Q2 サービス性能 縦動線を中庭を中心に配置したわかり易い建物構成により、社員の誰しもうれしく利用できる社屋としています。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 道路側の緑地や北側の芝生広場など、十分な空地・緑地を確保したゆとりのある配置計画が、建物外部空間を潤いのあるものとしています。</p>
<p>LR1 エネルギー 個別空調、LED照明他、省エネルギーに資する設備計画としています。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 再生利用可能な材料を積極的に使用しています。</p>	<p>LR3 敷地外環境 コンパクトにまとめた平面計画と、歩道際の緑地、建物のセットバック、高さを抑えたエントランス庇など、街路空間や近隣への影響を極力小さなものとなるようにしています。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0133

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】	建物名称	ツツタ電線本社社屋及び体育館					
	建設地	大阪府東大阪市岩田町2丁目270番1他					
	用途/区分	事務所 集会所					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
省エネルギー対策		② 省エネ対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		3.7	4		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	3		
			住戸・宿泊				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		4.6			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		3.4			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		3.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.4			
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		2.0	3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		3.0			
その他							
先進的技術の導入		技術の名称		考慮事項			
特に配慮した事項							